

最期ノ詩

BLOOD RECALL 拡張

プレイ時間：10～30分 プレイ人数：1～2人

はじめに

BLOOD RECALLの世界へようこそ。
BLOOD RECALLは、血廻想起者となったあなたが過去の血廻想起者の記憶と技を継承し戦闘を行う「想起血戦カードゲーム」です。
また、本セット「最期ノ詩」はBLOOD RECALLの拡張セットです。※本商品単体で遊ぶことはできません。
別売りの「BLOOD RECALL」が必要になります。
新たな人器、キャラクター、リコールカード、アーツカード、神話的狂気が収録されており、既存のカードと組み合わせることでさらに深い戦略性を楽しむことが出来ます。

「最期ノ詩」の遊び方

本セットはそのまま既存のBLOOD RECALLに加えてお遊び頂けます。
既存のBLOOD RECALLの説明書を見ながら「1. ゲームの準備」を下記に記載するものに変更し、ゲームを進行してください。

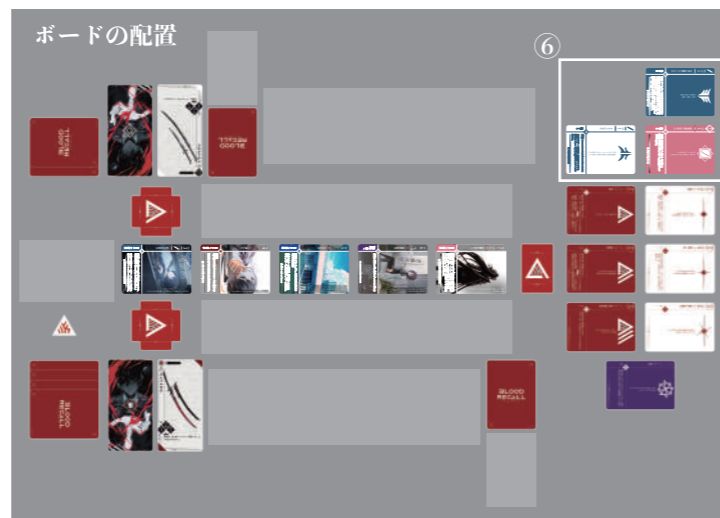
ゲームの準備 (デュエルモード)

ここでは、ゲームの準備について説明します。

- ① 星宿の白を除いた7枚の【ピックカード】を裏向きでよくシャッフルし、裏向きのまま5枚並べます。並べたピックカードを全て公開し、同じ家紋を持つリコールカード5種類を用意します。

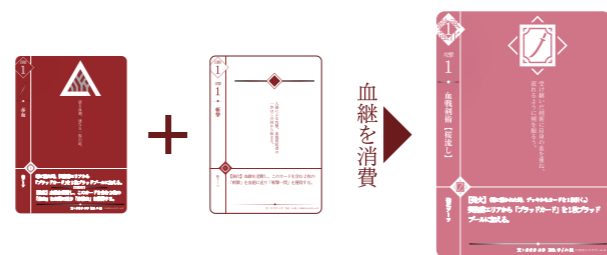


- ② 全てのピックカードを裏向きでよくシャッフルし、各プレイヤーに4枚ずつ配ります。
- ③ 各プレイヤーは、配られたピックカードから1枚選んで同時に公開し、公開したピックカードに書かれたものと同じ家紋を持つ人器を自分の人器とします。
- ④ 各プレイヤーは、選んだ人器カードの左上に書かれている家紋と同じ家紋が左下に書かれている【ブラッドリコールカード】をすべて手に取り、そのうち1種類を相手に見えないように選びます。※選ばれなかった各種カードや、カード選択の際に使用したピックカードはゲームのプレイには使用しないため、箱などに戻します。
- ⑤ 段階1のアーツカードのうち、斬撃4枚と赤血6枚を用意し、よくシャッフルします。これを初期デッキとします。
- ⑥ 人器カード、ブラッドリコールカード、初期デッキ、リコールカード5種類の準備を終えたら、既存のBLOOD RECALLの説明書にある「ボード配置」に【血戦剣術【桜流し】】【オボツの欠片】【自律人器群【ラムダ】】を追加し、準備は完了です。



※慣れてきたらプレイヤー同士で相談したりランダムイズを一部だけ使用したりなどして人器、リコールカードを好きなように選択しても構いません。

新要素「継承強化」について



継承強化は血継を消費してあなたの手札からアイコンの上にかかれた数字と同じ段階の血アーツカードと斬アーツカードを1枚ずつ血廻に送り、契告書からカードを手札に加える強化です。

継承強化によって獲得することが出来るカードの左上に図のようなアイコンが存在します。真ん中書いてある数字はこのカードを獲得するために必要なアーツカード2枚の段階を表します。

ゲームの準備 (ストーリーモード)

ここでは、ゲームの準備について説明します。

- ① 全てのリコールカードの中から任意のリコールカード5種類を選びます。
- ② 全ての【人器カード】の中から任意のカードを1枚選びます。
- ③ 人器カードに対応するブラッドリコールカードのうち1種類を選びます。
- ④ ストーリーモードの難易度を選択します。
※難易度の選択方法は既存のBLOOD RECALLの説明書をご参照下さい。
【厄災カード】の中から、**選択した難易度にかかれた枚数の「封印」と、「魔攻」「詠唱」「終焉」各1枚を混ぜ**、神話的狂気デッキとします。
- ⑤ 「宙の落とし子」と、もう一体戦う神話的狂気カードを選択します。
☆が多いほど神話的狂気が強いことを表します。

苗床の神虫 ★	深海の呼び声 ★★	這い寄る混沌 ★★★	塵を踏む小人 ★★★
背徳の貪り手 ★★★	暗黒を名乗る丘 ★★★★★	黄衣の王 ★★★★★	宙を焼く狂炎 ★★★★★

- ⑥ 段階1 アーツカードのうち、斬撃4枚と赤血6枚を用意し、よくシャッフルします。これを初期デッキとします。
- ⑦ 前作BLOOD RECALLの「ボードの配置」に【血戦剣術【桜流し】】【オボツの欠片】【自律人器群【ラムダ】】を追加し、準備完了です。



▶ ストーリーモードの変更点

1. 神話的狂気トークン

「宙を焼く狂炎」の場合は中章、「暗黒を名乗る丘」の場合は終章の開始時、固有効果で神話的狂気トークンを出現させます。
この神話的狂気トークンは固有効果を持ち神話的狂気を強化するカードとして扱います。
また神話的狂気トークンはライフを持たず、血戦フェイズでの攻撃の対象にはなりません。

2. 終章「宙を焼く狂炎」「暗黒を名乗る丘」のライフ

【神話的狂気のライフ】1 【戦闘】「宙を焼く狂炎」または「暗黒を名乗る丘」

※本作「最期ノ詩」に収録されている神話的狂気は **終章のライフが1** になります。

3. 中章「宙を焼く狂炎」のカード配置

「宙を焼く狂炎」は中章の開始時に神話的狂気トークン「クトゥグアの冷炎」を神話的狂気エリアに出します。
神話的狂気トークン「クトゥグアの冷炎」は「宙を焼く狂炎」の隣に配置します。

ボードの配置 (神話的狂気エリア)



4. 終章「クトゥグアの冷炎」のカード配置

中章で「宙を焼く狂炎」を撃破したあと、終章に向けたカードの配置を行います。
「宙を焼く狂炎」を裏返し、神話的狂気トークン「クトゥグアの冷炎」は固有効果でゲームから除外されます。

ボードの配置 (神話的狂気エリア)



5. 終章「暗神 シアエガ」のカード配置

中章で「暗黒を名乗る丘」を撃破したあと、終章に向けたカード配置を行います。
「暗黒を名乗る丘」を裏返し、神話的狂気トークン「暗黒の触手」「深淵の触手」を固有効果で神話的狂気エリアに出します。
「暗神 シアエガ」「暗黒の触手」「深淵の触手」は下記の図のように配置します。

ボードの配置 (神話的狂気エリア)



ヴァリアントルール：継承戦

「ヴァリアントルール：継承戦」は既存のルールとは異なる2人対戦用のルールです。

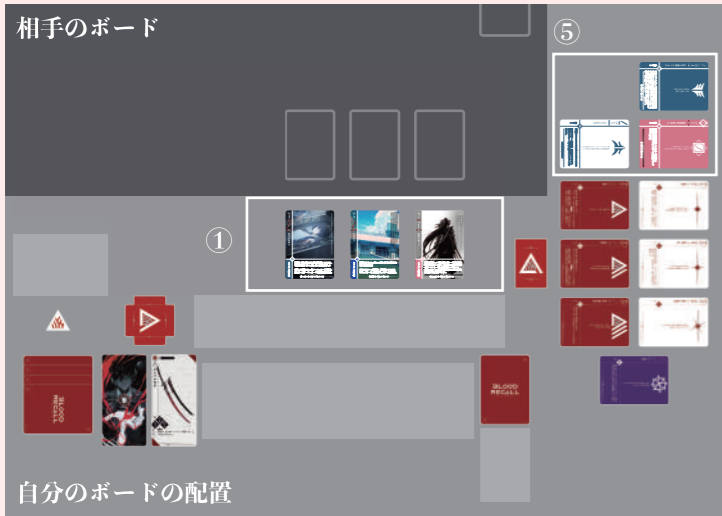
このルールでは「▶1セットを二人で遊ぶ」と「▶2セットを二人で遊ぶ」の二つの遊び方に対応しています。用意した内容物に合わせてゲームをプレイしてください。

1.ヴァリアントルール：継承戦の特徴

ヴァリアントルール：継承戦は下記の特徴があります。

- ・契告書エリアを共有せず、プレイヤーそれぞれの契告書エリアを持つ。
- ・プレイヤーは任意の人器を選択し、同じ家紋をもつブラッドリコールカードから任意のものを1枚選択することが可能。
- ・契告書エリアに配置するリコールカードはプレイヤーが選択した3種類のみを使用する。
- ・想起は自分の契告書エリアからのみ行う。

プレイヤーは自分の好きな人器と好きなリコールカードを選択してゲームを進行することが出来ます。あなたの得意とする人器とリコールカードを駆使してデッキを構築し他プレイヤーとの死闘に打ち勝ちましょう。



2. ゲームの準備（継承戦）

ここではヴァリアントルール：継承戦でのゲームの準備の手順を説明します。

▶1セットを二人で遊ぶ場合

必要な内容物：「BLOOD RECALL」及び「最期ノ詩」

① 星宿の白を除いた7枚のピックアップカードを表向きのまま全て並べます。各プレイヤーは交互にピックアップカードを選択し獲得します。これをお互いに獲得したピックアップカードが3枚になるまで繰り返しそのカードに対応するリコールカードを自分の契告書エリアに配置します。

② 全てのピックアップカードを表向きのまま全て並べます。各プレイヤーのうち、先ほど①で後から選択したプレイヤーから先にピックアップカードを1枚選択し、対応する人器カードを獲得します。

③ 各プレイヤーは、選んだ人器カードの左上に書かれている家紋と同じ家紋が左下に書かれている【ブラッドリコールカード】をすべて手に取り、そのうち1種類を相手に見えないように選びます。

④ 段階1のアーツカードのうち、斬撃4枚と赤血6枚を用意し、よくシャッフルします。これを初期デッキとします。

⑤ 人器カード、ブラッドリコールカード、初期デッキ、リコールカード5種類の準備を終えたら、既存の BLOOD RECALL の説明書にある「ボード配置」に【血戦剣術【桜流し】】【オボツの欠片】【自律人器群【ラムダ】】を追加し、準備は完了です。

▶2セットを二人で遊ぶ場合

必要な内容物：「BLOOD RECALL」及び「最期ノ詩」をそれぞれ2セット、または「BLOOD RECALL」のみ2セット

① 各プレイヤーは相手に見えないように7種類（BLOOD RECALL のみの場合は5種類）のリコールカードから3種類のリコールカードを選択します。

② 選択した3種類のリコールカードを各プレイヤーは公開します。

③ 各プレイヤーは相手に見えないように任意の人器を選択し、人器と同じ家紋をもつブラッドリコールカードから1枚を選択します。

④ 段階1のアーツカードのうち、斬撃4枚と赤血6枚を用意し、よくシャッフルします。これを初期デッキとします。

⑤ 人器カード、ブラッドリコールカード、初期デッキ、リコールカードの準備を終えたら、「最期ノ詩」の遊び方を参照しデュエルモードと同じようにボードの配置を行います。

ヴァリアントルールでは契告書エリアの共有はしません。お互いのプレイヤーがそれぞれの契告書エリアを持ちます。ゲームの流れに関しては「BLOOD RECALL」と変更はありません。「BLOOD RECALL」の説明書を参照してゲームを進行してください。

あなたの最も得意な人器とリコールカードを用いて死闘を制しましょう。

新要素・効果詳細

効果解説

【継承強化】

血継を消費してあなたの手札からカードの左上に書かれた数字の段階の血アーツカードと斬アーツカードを1枚ずつ血廻に送り、このカードを獲得し手札に加える。

【凱旋】

この効果を持つカードが場にあり、血戦フェイズ時に相手にダメージを与えた時、場にある斬アーツカードを2枚まで選び追憶強化をしてもよい。

【拡張】

この効果をもつカードを想起するか、手札からプレイするなど場に置かれた時、契告書エリアから自律人器群【ラムダ】を場に置く。※契告書エリアに自律人器群【ラムダ】がなかった場合、この効果は発動しない。

強化アーツカード

血戦剣術【桜流し】

【継承強化】によって血継を消費してあなたの手札から段階1の血アーツカードと斬アーツカードを1枚ずつ血廻に送り獲得することができるカードです。【発火】、ブラッドプールにブラッドカードを1枚送る、[攻撃]+1の効果を持つカードです。

オボツの欠片

人器オボツカグラの自傷効果によって獲得することが出来るカードです。【不屈】、ターン開始時にブラッドプールにブラッドカードを1枚送る、[攻撃]+1の効果を持つカードです。

自律人器群【ラムダ】

【拡張】によって獲得することが出来るカードです。あなたの場に自律人器群【ラムダ】が3枚以上ある場合、ターンの開始時にブラッドカードを2枚獲得する、[攻撃]+1の効果を持つカードです。※自律人器群【ラムダ】が3枚以上の場にある場合、獲得出来るブラッドカードは2枚です。自律人器群【ラムダ】効果により2枚目以降のカードの効果が失われるため、自律人器群【ラムダ】3枚以上あっても獲得できるブラッドカードの総計は6枚にはなりません。

神話的狂気

「宙を焼く狂炎」と「暗黒を名乗る丘」は下記の新要素を持ちます。

●神話的狂気トークン

「宙を焼く狂炎」の場合は中章、「暗黒を名乗る丘」の場合は終章の開始時、固有效果で神話的狂気トークンが出現させます。この神話的狂気トークンは固有效果を持ち神話的狂気を強化するカードとして扱います。また神話的狂気トークンはライフを持たず、血戦フェイズでの攻撃の対象にはなりません。

●終章のライフ

本作「最期ノ詩」に収録されている神話的狂気は終章でのライフが1になります。

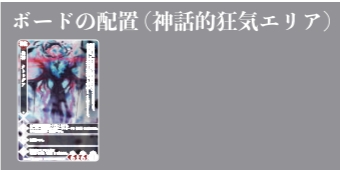
●中章「宙を焼く狂炎」のカード配置

「宙を焼く狂炎」は中章の開始時に神話的狂気トークン「クトゥグアの冷炎」を神話的狂気エリアに出します。



●終章「クトゥグアの冷炎」のカード配置

「クトゥグアの冷炎」は中章の「宙を焼く狂炎」を撃破した後、ゲームから除外します。



●終章「暗黒を名乗る丘」のカード配置

「暗黒を名乗る丘」は終章の開始時に神話的狂気トークン「暗黒の触手」と「深淵の触手」を神話的狂気エリアに出します。



ピックアップカード

ゲームの準備の際、人器やリコールカードを選ぶ時に使用するカードです。

Q&A

- Q1: ヴァリアントルールで遊ぶ際はアーツカードも自分用の契告書エリアとして準備しますか。
A1: 準備したゲームによって変更が有ります。
▶1セットを二人で遊ぶ場合
各プレイヤーはデュエルモードと同じように基本的には契告書エリアを共有します。リコールカードのみ各プレイヤーごとに専用の契告書エリアを持ちます。
▶2セットを二人で遊ぶ場合
各プレイヤーはアーツカードを含む契告書エリアを準備して自分の契告書エリアからアーツカードを使用します。

- Q2: リコールカード「超克の桜」の効果でカードを1枚引き、その効果で引いたカードをプレイしてそのカードを超克の桜の効果で戻すことは可能ですか。
A2: いいえ、出来ません。「超克の桜」は1枚引く効果の処理を行った後、連続して「場に置かれたこのカード以外のあなたのカードを1枚選び手札に戻す。」の効果処理します。

- Q3: 序章から中章、中章から終章に移行した際、オボツの欠片と自律人器群【ラムダ】は場に残り続けますか。
A3: はい、残り続けます。

- Q4: リコールカードの並べ方に指定はありますか。
A4: 指定はありませんが、想起の少ない順に並べて頂くことを推奨しています。

- Q5: 「斬アーツカード」や「血アーツカード」はどう読むのでしょうか。
A5: 斬（ざん）アーツカード、血（ち）アーツカードと読みます。

- Q6: 「超克の桜」の効果で自分の場から【遠雷】を持つカードを手札に
A6: 戻した後に場にプレイした時、【遠雷】の効果は発動しますか？
はい、発動します。このターンに想起されたカードでも手札に戻した後場にプレイするため、【遠雷】が発動します。

内容物一覧

取り扱い説明書（2枚）

人器カード（各1枚）

ウスガネヨロイ
オボツカグラ

ブラッドリコールカード（各1枚）

東雲の刀姫【桜花】
翁付五番立血神楽【超克】
俯き、かげる一步【旅路】
瞬き、黄金の夏【機翼】

アーツカード

血戦剣術【桜流し】6枚
オボツの欠片5枚
自律人器群【ラムダ】6枚

ピックアップカード8枚

リコールカード（各1枚）

灯籠流し
修羅の始まり
物狂い
血神楽【羅生門】
超克の桜
一人のピアガーデン
里帰り
文化祭
暗月の夜明け
機翼の藍

神話的狂気カード（各1枚）

宙を焼く狂炎
暗黒を名乗る丘
クトゥグアの冷炎
暗黒の触手
深淵の触手

クレジット

【プロデューサー】	【イラストレーション】
ZUME	234 sa ki Spark621 いろひつ
【ゲームデザイン・原作】	星鯨燭 なかば 稲田航 英エイスト
オオタクウ	【Web制作】
【カードDTPデザイン】	ぐみ Key
ZUME	【広報】
【説明書DTPデザイン】	岡田
あかさたな	【品質管理】
【世界観設定】	うえふい シルフレイ みためん
オオタクウ ぼすいぬ	にじの そら めがぎえ ききお
【プロデューサー補佐】	マカロニ キクラゲ
モトハシ	【制作】
【ロゴデザイン】	シエラゲームズ
みなせしゅん	